

少団連シンボルマーク



少団連だより

編集発行：船橋市少年少女団体連絡協議会 事務局：船橋市教育委員会青少年課内 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 TEL 047-436-2902

少団連だより第30号を祝して

船橋市長 松戸 徹



歴代の船橋市少年少女団体連絡協議会の方々に心から感謝と敬意を表する次第です。

船橋市少年少女団体連絡協議会の編集発行している「少団連だより」が30周年を迎えますことを心からお祝い申し上げます。また、長期にわたる歴史の中で、青少年の健全な育成のためにご尽力をいただきました。

船橋市少年少女団体連絡協議会

会長 能勢 恵美



令和6年は元日に発生した能登半島地震で大きな衝撃を受け、その後も豪雨による自然災害や記録的な猛暑など、多くの天災に見舞われた年でした。その中で、夏にはパリオリンピック・パラリンピックが開催され、船橋市縁の選手も大活躍してくれました。世界情勢は未だ不安定ではありますが、人々の生活や社会の事業活動は、その形は変わっても、

そうした中で、青少年を取り巻く環境も大きく変化し、家庭や学校だけでは対応の難しい様々な問題が生じてきており、皆様の果たす役割はますます大きくなってきていると感じています。船橋市少年少女団体連絡協議会は、少年少女交歓大会や船橋市・津別町青少年交流事業など幅広い活動を通じて、青少年の健全な育成に大きな役割を果たしておられますが、貴協議会構成団体の皆様が青少年のために活躍されている普段の活動についても、「少団連だより」に掲載されることで、市内中に広報される各ブースでは大きな歓声が、模擬店エリアではたくさんの笑い声が聞こえ、まさに笑顔があふれる大会になりました。

もう一つの「船橋市・津別町青少年交流事業」については、平成元年から始まり、途中、コロナで中止となった年もありましたが、36回目となりました。令和6年は、6年ぶりに津別町のお子さん達を船橋へ迎えることができ、船橋市のご家庭でのホームステイプログラムから始まり、ふなばしアンデルセン公園やふなばし三番瀬環境学習館、デイズニールランドや船橋市立一宮少年自然の家でのレクリエーションなど、さまざまなプログラムに一緒に取り組むことで、お互いの違いを願ってやみません。皆様の活動が掲載されている「少団連だより」の発行30周年を機に、船橋市少年少女団体連絡協議会の皆様が相互の結束をより高め、地域社会に根付いた積極的な活動をさらに積み重ねて頂き、貴協議会がますます充実した活動を展開されることを心より期待するとともに、船橋市における青少年育成の大きな担い手である皆様に對し、改めて心より感謝し、お祝いの言葉といたします。

ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区

少年少女交歓大会での体験

小4 友野 萌々花

5月12日に夏見運動公園で行われた少年少女交歓大会に参加しました。



という遊びをしました。まず近くの人とジャンケンをし、負けた人は勝った人のうしろについて肩を持ちます。その後また近くの人とジャンケンをし、負けたグループは勝ったグループの列の後ろにつなぐしていきます。初めて会う人に声をかけるので、少しドキドキしましたが最後には長い列が出来て面白かったです。次に、地震体験や火災時の煙体験をしたりストローを使って紙飛行機を作ったりしました。

船橋海洋少年団

船橋港でのハゼ釣り

小6 田村 勇 琉

今年も9月15日に船橋港で恒例のハゼ釣りをしました。



その日はまだ夏のように暑くて、僕は途中で陸に上げてある船の陰で休んでいましたが他の団員は一生懸命釣っていました。

一年生は指導者に手伝ってもらいながらの釣りでしたが、コツをつかんだのか自分一人でも釣れるようになりしました。

餌はイソメとホタテを用意してもらっていました。イソメを付けるのが自分

会場にはたくさんのお店があり、まさきに焼きそばを買いに行きたかったのですが、自分より年下の子がゲームを先にやりたいと言ったので、その子をゆうせんしてゲームをしてから焼きそばを買いに行きました。自分の気持ちを我慢するのは大変でしたが、わたしはお姉さんなんだと自分に言い聞かせました。その行動をリーダーがほめてくれた事がうれしかったです。



指導者六人と団員八人でマハゼを百匹位とマルタウガイを五十匹位、合せて百五十匹位釣れました。午前中二時間半位でしたが、結構多く釣れたので皆満足していた様でした。

公民館に戻ってから釣れた魚を分けることになったのですが、低学年の三人に五十匹ずつ分けてあげて自分は持って帰りませんでした。

来年も楽しいハゼ釣りが出来ると良いと思います。

まっすぐ飛んだ!!



フライングディスク



クラブト・ゲーム

うまく出来るかな?

上手に結ぶの
難しいな~



ロープワーク

頑張ってるぞ!



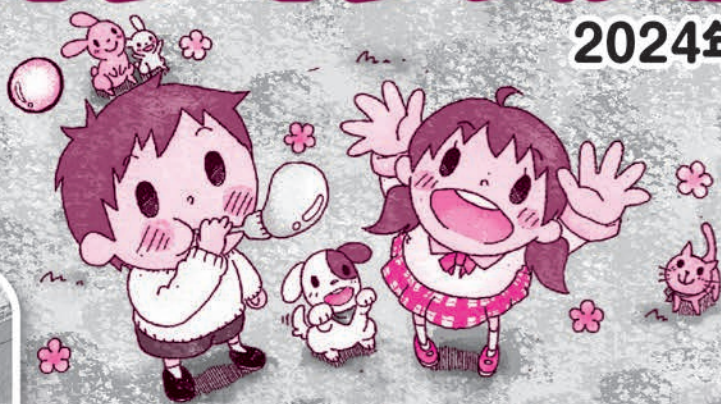
かべのぼり

★みんなであつなごう
笑顔の輪!★

あつまれ!! みんなのフェスティバル!

船橋市少年少女交歓大会

2024年5月12日(日)



思いっきり、
えい!



だるま落とし

ジャストミート!!



リアル野球盤

紙飛行機、
うまく飛ぶかな?



紙飛行機

よ~く、
狙って



モルック

とっても
怖いよ~



おばけやしき

会長あいさつ



教育長挨拶



スタンプラリー



ぬいぐるみ、ゲット!

キッズダンス



レッツ、ダンス!

みんなに大人気



ミニSL

みんなで楽しみましょう



仲良くなったよ



行ってきます！



船橋市・津別町



青少年交流事業

つながる心♡ 広がる未来

何が見つかるかな～



FUNABASHI⇄TSUBETSU
Exchange Program

令和6年8月3日(土)～7日(水)

平成元年から始まった船橋市と津別町(北海道)の子供たちとの交流事業です。本年度は、津別町の子供たちが船橋市に来訪。一宮少年自然の家や東京ディズニーランドなどで様々な体験活動とおして、交流を深めました。

冷たくて気持ち良い～!



ルールを守って、
楽しく過ごそう



ハイ! チーズ!!



ディズニー、
作戦会議!



大満足!



ディズニー最高!



上手にできたかな



また、会おうね!



美味しかった!



体育館レク

人間知恵の輪、
外れないよ～

船橋市子ども会育成連絡会

船橋市立八栄小学校 防災お泊まり会

高3 小林 絢音

10月5日(土)に、船橋市立八栄小学校の防災お泊まり会に、ジュニアリーダー16名で行って来ました。



一年生から四年生をメインに、みんなでレクリエーションをしました。びよびよちゃんから始まり、アラハム・猛獣狩り・木とリス・ザリガニ・方向音痴・アルバイト、最後はじゃんけん列車と盛りだくさんで、子どもたちと汗を流しました。120人近くの子どものたちのパワーに驚きつつもレクを楽しんでいる姿がみられて嬉しかったです。

実は私、大の人見知りで、初参加のお泊まり会レクに少し緊張して、積極的

に一緒に遊ぼうと、声をかけてくれる子どもたちに救われていました。

時間の変更など計画通りにはいきませんでした。

臨機応変に動くことができた。小学生に向けてレクをするというところで、個人的な反省もたくさんあったので、それは次の機会に活かします。

参加してくれた小学生の感想も、もつと聞いてみたかった。パワフルな子どもたちに元気をもらったような、若干、吸われたような、とにかく貴重な体験ができました。一緒にレクをしてくれた子どもたちありがとう。

船橋市野球協会少年学童部

FTJ6年間の思い出

小6 根岸 直輝

初めて体験会へ行く予定の朝、雨で中止になり、大泣きした思い出があります。1年生の時、一学年上の先輩の速い球をみて、この球を捕りたいと思ってから僕のキャッチャー人生が始まりました。

僕達のチームは、4年生の時、ロッテ旗出場を目指していましたが、準決勝戦で負けて、みんな悔し涙を流しました。5年生の時、東武鉄道杯野田線沿線大会で優勝する事ができました。



毎週のように、監督やコーチの方々にノックやピッチャーをたくさんして頂いたおかげで、たくさんのタイトルを取る事ができました。監督、コーチの皆様ありがとうございました。

チームのみんなと、たくさん泣いたり笑ったりと楽しい少年野球でした。これからも大好きな野球を頑張ります。

ボーイスカウト船橋市連絡協議会

夏キャンプの思い出

中3 高橋 策

今年の夏のキャンプでは東京都八王子市の地蔵山野営場で6泊7日のキャンプをしました。3日目に八王子城に行つて、歴史的背景や城の特徴などを見て回り、ガイドさんに教えてもらいました。戦国時代はどうやって城を守っていたのかを知ることができ、面白かったです。

5日目には檜原村で滝巡りをしました。最初は木製のチップが敷いてあり、歩きやすかったのですが、川を下るにつれどんどん足場が悪くなり、大変でした。

船橋・津別青少年交流協会

Let's Try!

理事 高澤 雄一

船橋・津別青少年交流協会は、主として津別町でのホワイトスクール(スキー教室)開催に向けて日々の活動を行っています。

2024年は、津別町のみなさんを受け入れる年でした。津別町のみならず、船橋で2泊ホームステイをします。初めて会う人、泊まることを考えるとあまり気持ちが進まないかもしれません。実際ホームステイに行ったら、挨拶はどうしよう、トイレに行きたくなったら、嫌いな食べ物が出たら、何の話をしようかなどいろいろなことを考えるのではないのでしょうか。身の回りを見回すと考える機会が減っているような気がしませんか?

ホワイトスクールだけでなく、少年少女交歓大会や地域で行われるお祭りへの参加、そして、親子料理教室など様々な活動を行っています。ここでは2023年から再開された夏の津別町の青少年との交流につ



なり緊張しましたが美味しくできたのでよかったです。他にもローストチキンや味噌ラーメンなどがありましたが1番のお気に入りにはマシマロを溶かしたボルケーノです。

私は初めて全日程の参加だったのですが、後半になるにつれて環境に適應し、とても楽しいキャンプでした。



フランスの哲学者であるブレイズ・パスカルは「人間は考える葦(あし)である」という言葉を残していますが、考えを言葉にすることができないのは、人間だけではないと思います。人間は終わりのない思考の連続です。考えるためには、様々な活動を行っています。様々な団体、行事のお知らせを見たとき、ちよつとでもおもしろそう、行っても良いかな、興味あると思ったらぜひ参加してみてください。何が将来に繋がるかわかりませんが。

入団・入会をお待ちしております
お気軽にお問い合わせ下さい

少団連構成団体	入会要件・問い合わせ先	少団連構成団体	入会要件・問い合わせ先
ガールスカウト千葉県連盟船橋地区	●少女と女性が、自然や仲間と交わる様々な活動を通じて、ゆたかに生きる力を育てます。	ボーイスカウト船橋市連絡協議会	●私たちは、個人の資質をのばし、社会と世界に役立つ青少年を育てています。
船橋海洋少年団	●広い海を訓練の場とし、結索・手旗信号・カッター操練やヨットにて航海訓練などを行います。	船橋市野球協会少年学童部	●市内の軟式野球クラブで組織する団体です。代表となったチームは、県大会や全国大会でも活躍しています。
船橋市子ども会育成連絡会	●市内各単位子ども会との連絡調整を図るとともに、ジュニアリーダーの育成を目的としています。	船橋・津別青少年交流協会	●毎年、津別の子どもの交流として、冬にホワイトスキーを計画しています。一緒に行きましょう!

第29号少団連だよりの記事内に、誤りがありましたので以下のとおり訂正して、お詫びいたします。
「船橋子ども会育成連絡会」ジュニアリーダー 【誤】水内 結菜(みずうち ゆうな) 【正】水内 結菜(みずうち ゆいな)

少団連広報紙「少団連だより(第30号)」は、船橋市のホームページからご覧いただけます。

